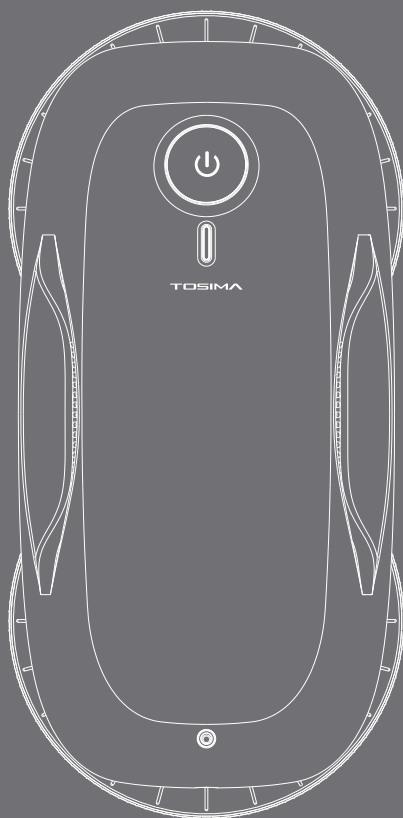


TOSIMA



AI窓掃除ロボット
ガラス用掃除ロボット

W3取扱説明書

目次

重要な安全対策	4
製品紹介	5
パッケージ内容	6
取り付け方	6
ご使用方法	7
停電対策	7
清掃パターンの説明	7
LEDランプと音について	8
リモコンの説明	8
故障診断	9
お手入れ	9
保障について	10
お客様情報	11
メンテナンス記録	11

日本語

このたびは、当社の窓掃除ロボットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品を効果的にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を、よくお読みください。

死亡、怪我、感電のリスクを未然に防止するため、本書に記載されている安全対策を必ずお守りください。お読みになった後も参照できるように、本書を購入証明書と製品のパッケージとともに大切に保管してください。本製品の次の利用者がある場合は、本書を必ずお渡しください。本製品をご使用の際は、基本的な安全対策と事故防止対策を必ずお守りください。これらの対策を行わないことで発生する製品の故障または損害について、当社は一切の責任を負いかねます。

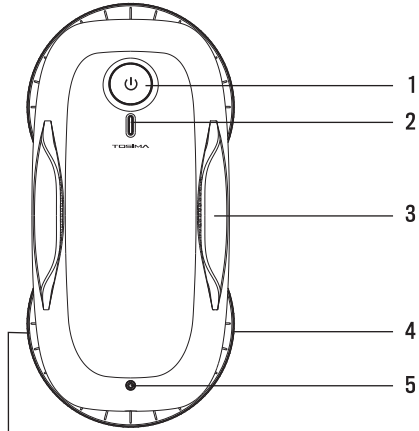
重要な安全対策

本製品を使用するときは、以下の基本的な安全対策を必ずお守りください。

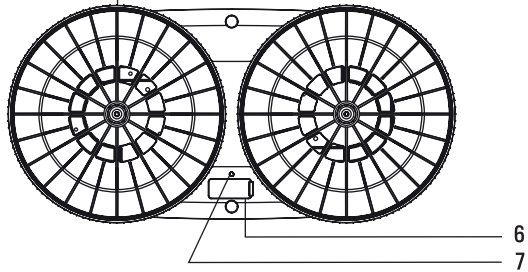
- 安全ロープは、破損がないこと、頑丈な箇所にしっかりと固定されていることよく確認してください。
- 高い所で使用するときは、あらかじめ地上に警告標識を設置してください。
- 本製品に水をかけないでください。割れたガラスに本製品を使用しないでください。
- 本製品を手入れするときは、必ず電源を切ってください。本製品の使用による怪我や事故を回避できます。
- 本製品の回転部と開口部には、手を触れないでください。
- 本書の説明にしたがって本製品をご使用ください。ご不明な点がございましたら、カスタマーサービスセンターまで直接お問い合わせください。
- 人身事故になる恐れがありますので、メーカーが認めていない修理業者や個人での修理は行わないでください。
- 本製品を一般家庭での利用以外の用途で使用しないでください。
- 他社製の充電器を使用しないでください。許可なしに本製品の筐体、電池、充電器を取り外さないでください。
- 本製品に破損やひび割れが生じたときはすぐに使用を中止し、カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。
- 充電器は熱源から離れた場所で保管してください。
- 本製品を運搬するときは、電源を切り、購入時のパッケージを使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、フル充電して電源を切り、涼しく乾燥した場所で保管してください。長期間の保管で電池が使用できなくなる恐れがあるので、本製品を3か月に一度、充電してください。
- 本製品は乾燥したガラスにご使用ください。雨天時などガラスが濡れたり曇ったりしている状態のときには本製品を使用しないでください。

製品紹介

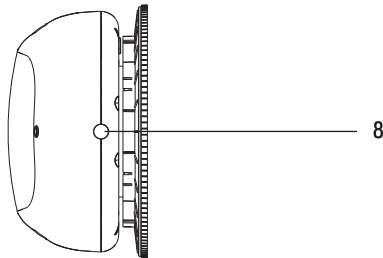
平面図



底面図

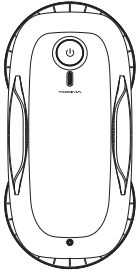


側面図



- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1. オン/オフ/停止ボタン | 6. アップグレード端子（工場側のみ利用可能） |
| 2. 充電ランプ | 7. 状態表示ランプ（青/赤） |
| 3. 排気口 | 8. 安全ロープ取り付け口 |
| 4. モップ回転盤 | |
| 5. 電源コード | |

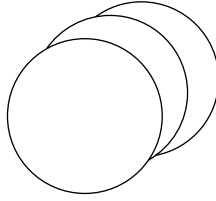
パッケージ内容



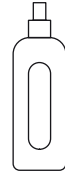
ロボット本体 x1



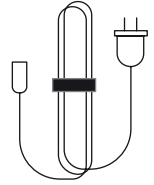
リモコン x1



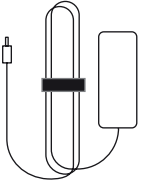
クリーニングモップ x12



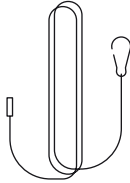
スプレーボトルx1



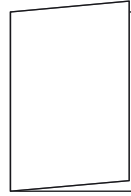
電源コードx1



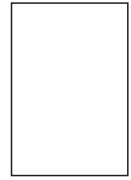
ACアダプター x1



安全ロープ x1

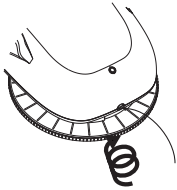


取扱説明書 x1

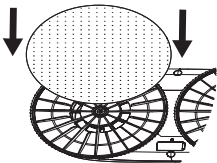


使用ガイドx1

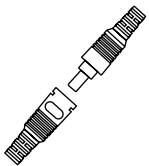
取り付け方



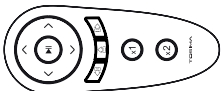
1. 落下防止のための安全ロープは、つまみが本体にしっかりと固定されていることを確認してください。留め具側は、頑丈で固定された箇所に確実に括り付けてください。安全ロープは、動作に適した長さでご使用ください。



2. 空気の漏れを防ぐためにも、クリーニングモップはモップ回転盤をしっかりと覆うように装着し、モップ回転盤が本体に対して平行に固定されていることを確認してください。斜めになっている場合は数回たたいて平行にしてください。濡れ拭きする場合、クリーニングモップを水道水で濡らし、硬く絞ってから装着してください。



3. 本体の電源コードをACアダプターの先端に差し込み、しっかりと締めてください。



4. リモコンに単四形乾電池を2本入れてご使用ください。

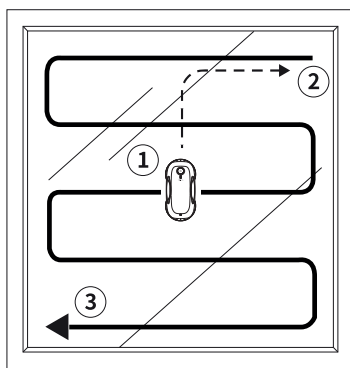
ご使用方法

- 電源コードとプラグがしっかり接続されていることをご確認ください。
- 窓掃除ロボットを窓枠から離れたガラス部分に置き、窓に軽く押し当て電源ボタンを長押し（3秒以上）すると、本窓掃除ロボットのが起動し本体が窓に吸い付きます。
- 窓掃除ロボットが窓ガラスに吸着したことを確認したうえで手を離してください。
- 電源ボタンを短く押すと、クリーニングが開始されます。
- 作動中の窓掃除ロボットを停止する際は、片手で安全ロープを握り、電源ボタンを短く押し停止させてください。完全に停止してからもう片方の手でガラスから取り外してください。
- 手が届かないときは、リモコンや安全ロープを使って窓掃除ロボットを引き戻してください。ロープが切れないように、できるだけガラスに近い側から窓掃除ロボットを引き戻してください。
- 窓掃除ロボットを取り外した後、電源ボタンを長押し（3秒以上）して電源を切って下さい。

停電対策

- 窓掃除ロボットは蓄電池を内蔵しており、電源ケーブルが誤って抜けた場合も20分間は作動します。その場合、警告音が鳴りランプが点灯しますので、窓掃除ロボットをすぐにガラスから取り外してください。
- 起動前にランプが赤く点灯する場合は、内蔵電池の残量が少ないため、窓掃除ロボットが起動できません。窓掃除ロボットを電源に接続し、赤い点灯が消えるまで充電をしてください。

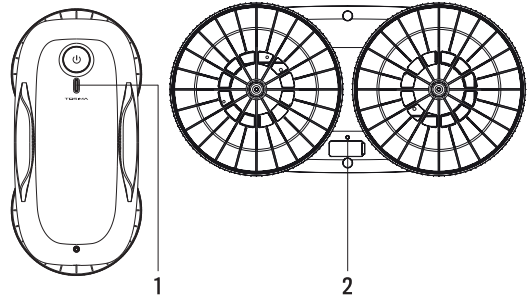
清掃パターンの説明



- 窓掃除ロボットを窓枠から離れたガラス部分に設置し、電源ボタンを長押しして窓掃除ロボットの電源をオンにした後、電源ボタンを短く押してロボットを起動してください。
- 窓掃除ロボットはまず自動的に上昇し、その後右に進みます。最後にガラスの右上隅に到達します。
- ガラスの右上隅に到達した後、窓掃除ロボットは上から下へとS字形にガラスを清掃します。
- 清掃が終わると、窓掃除ロボットはガラスの形に沿ってその左下隅または右下隅に来て止まります。

LEDランプと音について

1. 電源ランプ
2. 状態表示ランプ（青/赤）



正常状態	状態表示ランプが常に青点灯。
内蔵電池の残量が少なく、ロボットが起動できない	状態表示ランプが赤点灯。
内蔵電池はロボットを起動するのに十分な残量を有する	赤点灯のランプが消灯。
自己点検時の摩擦係数が過大・過小	状態表示ランプが赤点灯し、連続した短音が鳴る。
電源オフ	
吸着力が弱い	状態表示ランプが赤点灯と青点灯を交互に繰り返す、警告音が鳴る。
ハードウェアの故障	
窓掃除完了	長い警告音が3回鳴る。

リモコンの説明

	一時停止/再開		一回掃除する
	ガラスの端まで上昇する		二回掃除する
	ガラスの端まで下降する		掃除を続ける。現在の位置から上昇する
	ガラスの端まで左に移動する		掃除を続ける。現在の位置から左へ移動する
	ガラスの端まで右に移動する		掃除を続ける。現在の位置から右へ移動する

故障診断

1. 状態表示ランプが赤く点灯し、窓掃除ロボットから連続した短音が出る場合は、次のことをご確認ください。
 - 電源コードのプラグが緩い、または破損しているため、電源が切れているか、接触不良が起きている。
 - ガラスまたはモップの水分が多すぎるため、摩擦力が小さすぎる。
 - ガラスに異物が付着しているため、摩擦力が大きすぎる。
 - モップ回転盤が正しく取り付けられていないため、空気漏れが起きている。
 - 吸気口が塞がれている。
2. 状態表示ランプが赤色と青色の点灯を交互に繰り返す、警告音が鳴る場合、窓掃除ロボットのハードウェアに問題がある可能性があります。カスタマーセンターまでお問い合わせください。特殊ガラスを掃除する際は、時間がかかる場合があります。その場合はリモコンをご利用ください。
3. 上昇中の本体が滑ってガラスの上部まで進まない場合は、一時停止ボタンを押し、リモコンの(⏸)ボタンと(⏪)ボタンを押して、窓掃除ロボットを左/右に移動させ、掃除を続けてください。
4. 窓掃除ロボットがスムーズに移動しない場合は、クリーニングモップを交換するか、本体ロール部分のネジが緩んでいないか確認してください。
5. 掃除後にガラスに丸い跡が残る場合はクリーニングモップを洗浄するか、新しいものに取り替えてお使い下さい。クリーニングモップは水洗い、汚れがひどい場合は洗濯洗剤でも洗うことができます。
6. 窓掃除ロボットが掃除完了後も移動を続け、自動的に停止しない場合は、一時停止ボタンを押して、窓から取り外してください。
7. 使用中にエラーが発生することもあります。その場合は窓掃除ロボットを再起動してください。

お手入れ

- ガラスの表面に砂やほこり付着している場合は、乾いた布などでよく拭いてください。砂やほこりがついた状態での使用は、ガラスを傷つける恐れがあります。
- 砂やほこりがない場合は、きれいな水か洗剤をモップまたはガラスに数回軽くブッシュし、その際は濡れすぎないように注意してください。



製品の廃棄方法：

家電製品を廃棄する方法として、リサイクル、寄付、再販、リユース、または廃棄処分を選択肢があります。廃棄処分を選択する場合には、地域の廃棄物処理施設が提供する廃棄処分方法を確認し、環境に悪影響を与えないように処分してください。お住まいの地域の行政に確認をして確実な処理をお願いいたします。

保証について

W3自動窓拭きロボット

部品	保証内容	保証期間
ロボット	ロボット	1年
付属品	モーター/ファン/充電アダプター/内蔵リチウム電池/リモコン	1年
消耗品	クリーニングモップ/リモコン/電池/スプレーボトル	/

消耗品は保証対象外となります。

製品の安全性を確保するために、製品は元のパッケージに梱包し輸送する必要があります。受け取った後、しばらくはパッケージを保管することをお勧めします。

保証対象外

- ① 未承認の修理、誤用、衝突、過失、乱用、液体混入、事故、改造など。
- ② 非標準付属品の不正使用、ラベルまたは偽造防止ラベルの破れ、改ざん。
- ③ 保証期間を過ぎた場合。
- ④ 性能上の不具合がある場合。
- ⑤ 本製品の故障や付属品の損傷が人為的原因によるもの。
- ⑥ 不可抗力によって引き起こされる損傷。
- ⑦ 有効な購入日の記録がない場合

故障一覧

部品	故障の内容
ロボット	電源を入れた時に起動しない。 リモコンの操作ができない。
アダプター	窓掃除ロボットに電力を供給できない

お客様情報

氏名:

電話番号:

住所:

製品名/型番:

ご購入日:

有効な購入日情報を持つ購入日確認書（例：購入時の領収書、購入時の請求書、注文書のスクリーンショットなど）

メンテナンス記録

メンテナンス日	故障の説明 と交換部品	修理センター	メンテナンス エンジニア
---------	----------------	--------	-----------------

本取扱説明書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤りなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。

TOSIMA



Made in P.R.C.

製造元: Tosima manufacturing(shenzhen) Co., Ltd.

住所: Room 213, Building A2, Fuhai Information Port,
Fuhai Street, Baoan District, Shenzhen City, GD, China

www.tosima.cn E-mail: cs@tosima.cn